

平成26年度 企画政策部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命 地方分権の進展により、地方自治体に自己決定・自己責任が求められる中にあって、各部政策推進室との政策調整を行い各部局が一体となつた統一的な意思形成を図るとともに、総合政策機能を活かしたまちづくりを進める。 市民の意見や提言を市政に反映し、市政に対する市民満足度を向上できるよう広報・広聴機能の充実に努める。	1.公共施設等の整備検討 2.次期総合計画策定方針の決定 3.市政情報の積極的な発信(多様な媒体を活用して、タイムリーな情報発信を行う)	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか ・今後新たに必要となる公共施設の整備方針を策定する。 ・現行基本計画の計画期間がH27で終了となるので、次期総合計画の策定方針を決定する。 ・広報等を通じ、市の施策について積極的に提供することで、市の将来展望を市民と共有していく。 ・まちの魅力を発信することで、市民のまちへの愛着やまちづくりへの意識、市民としての誇りと一体感を向上させる。 ・市民に親しまれ、市民ニーズに沿った紙面やページの作成を行う。 ・マスコミへの情報提供を充実し、市や市民団体等の情報を積極的に発信する。	重点目標項目を実現するため行う活動や手段 ・策定済みの公共施設白書を踏まえた検討を行う。 ・現基本計画の総括 ・有識者の意見も参考に方針決定する。 ・広報紙の発行及び市民意見の聴取・反映 ・広報紙面への特集・企画記事の掲載 ・SNSの活用(Twitter, Facebook)によりリアルタイムに情報発信 ・記者会及び他のメディアへの情報提供	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入) ・文化振興計画に係る府内検討組織に参画した。 ・文化振興計画中間報告において、文化施設整備が施策の方向性の一つとして示された。 ・現基本計画の総括を行った。 ・有識者の意見を参考にした上で、次期総合計画の策定方針を決定した。 ・広報紙面での読者アンケートにより市民意見を聴取(毎月1日号)、紙面に反映。 ・学生NPOを活用したまちの魅力発信記事を連載(9・11・1・3月1日号)。 ・SNSを活用した施策PRや取材情報の発信。 ・報道機関へのプレスリリース520件、その他フリーペーパー等へ情報提供。	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価) B A A	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み ・次年度以降、公共施設等総合管理計画の策定を進める中で、引き続き検討を行っていく。

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】

平成26年度 企画政策部
組織目標達成度測定シート

今年度の目標設定				今年度の目標の達成度と今後の取り組み		
A 組織の方針(使命)	B 重点目標項目	C 設定理由・考え方	D 活動(手段)	E 目標の達成評価	F 目標の達成度	G 今後の取り組み
組織の基本方針又は使命	今年度取り組む事項	どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか	重点目標項目を実現するため行う活動や手段	目標の達成状況や成果の評価(できるだけ定量的に記入)	※目標の達成度の区分(「B重点目標項目」単位での評価)	目標が未達成であれば、今後の具体的な取り組み
4.市民ニーズの把握(多様化する市民ニーズを的確にとらえるため、広聴機能を充実させ、情報の共有化を図る)	・多様な方法で市民ニーズを把握・分析し、全庁で共有することで、市政へ反映していく。	・eモニターによる継続的なアンケート調査の実施 ・茶っとサロンの実施 ・出前講座の実施 ・市政ご意見箱等の実施及び迅速な対応	・eモニターによるアンケート調査5回、広報紙連動アンケート12回実施。 ・茶っとサロン4回実施。 ・出前講座34回実施 ・市政ご意見箱への対応(82件)及び庁内での情報共有。	A		

※【目標の達成度の区分:A. 達成できた、B. 概ね達成できた、C. 達成できなかった】